

発行/恵那市議会

編集/広報広聴特別委員会

〒509-7292

恵那市長島町正家一丁目1番地1

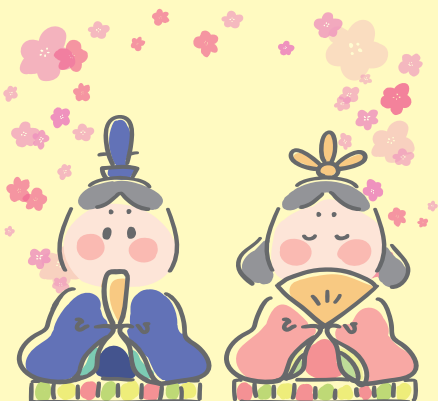
TEL 0573-25-8221

メールアドレス gikai@city.ena.lg.jp

HPアドレス <https://www.gikai.city.ena.lg.jp/>



恵那市立恵那南中学校



議会だより3月1日号

～目次～

議会の構成が決定しました……………	2～4
11月議会臨時会提出議案の概要……………	5
12月議会定例会提出議案の概要……………	5～7
議案議決結果……………	8～11
12月議会常任委員会報告……………	12～13
一般質問（10人登壇）……………	14～18
議会活動報告、お詫びと訂正……………	19
主な出来事、表紙の説明、編集後記……………	20

議会の構成が決定しました

令和7年第5回恵那市議会定例会において、新しく議長・副議長・監査委員が決まりました。併せて常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の委員構成が決まりました。

恵那市議会では申し合わせにより、議長、副議長、監査委員、常任委員会、議会運営委員会委員の任期は1年としています。

議長



柘植 孝彦

副議長



伊藤 勝彦

監査委員



太田 敦之

議長就任のあいさつ

このたび、恵那市議会議長に選任いただきました柘植孝彦です。

多数の議員の皆様からご信任を賜り、議長の重責をお預かりすることとなりましたことに、心より感謝申し上げます。浅学非才の身ではありますが、その責務の重大さを深く受け止め、誠心誠意努めてまいります。

議長として、市民の皆様から負託を受けた議会が健全に機能するよう、公平公正を旨とし、議会への信頼向上に取り組んでまいります。また、議員各位と共に資質向上を図り、円滑かつ活発な議会運営の実現に全力で取り組んでまいります。

本市が抱える課題は、人口減少対策、地域経済の活性化、防災・減災、子育て支援など、多岐にわたります。特に、瑞浪恵那道路や国道418号の整備、リニア中央新幹線開通を見据えたまちづくり、中心市街地整備、第3次総合計画による地域づくりなど、将来を見据えた重要な施策が進められています。議会として、こうした課題に対し建設的な議論を重ね、未来に責任を持つ政策形成に努めてまいります。

また、地方自治における二元代表制の一翼として、市長をはじめとする執行部との適切な緊張関係を保ちつつ、連携と協力を深め、よりよい市政運営に寄与してまいります。

市民の皆様におかれましては、市議会に対し、より一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

副議長就任のあいさつ

このたび、議員の皆様よりご推挙いただき副議長に就任いたしました。身に余る光栄でありますとともに職責の重さを痛感しております。

この一年、副議長として、議長を補佐申し上げると同時に円滑な議会運営、さらには、議会の活性化に資するよう、全力で努めてまいりたいと思っています。

現在、恵那市の最大の課題は人口減少です。それに伴い、さまざまな課題が今後顕在化する可能性があります。けれども、そのことに決して怯むことなく、立ち向かっていかなければならないと思っています。

幸い、恵那市には、未来につながる多くの地域資源、ポテンシャルがあると思っています。最大のもは、リニア中央新幹線の開業です。それまでに十分な準備をしておくことが重要なことだと感じています。

昨年、恵那市には多くの明るい話題があり、視察も数多くあったと聞いております。これも施策の効果が確実に表れてきているものと実感しています。今年も、皆様方と共に、市のために全力で取り組んでまいり覚悟でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

常任委員会



総務文教委員会

目的

総務部、まちづくり企画部、消防本部、消防署、教育委員会、会計の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項の調査及び審査を行う。

定数 6人

市民福祉委員会

目的

市民サービス部、医療福祉部の所管に属する事の調査及び審査を行う。

定数 6人



経済建設委員会

目的

商工観光部、農林部、建設部、水道環境部、農業委員会の所管に属する事項の調査及び審査を行う。

定数 6人

議会運営委員会

目的

議会運営を円滑に行うため、日程、議案の取り扱いなどについての協議を行う。また、請願や陳情などの審査も行う。

定数 9人以内



特別委員会



瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会

目的

国道19号瑞浪恵那道路及び新丸山ダム建設促進と関連する諸問題について調査研究を行う。

定数 7人

広報広聴特別委員会

目的

議会だよりの編集発行を行うとともに、議会の活動等を広く市民に公開し、周知するための調査研究を行う。

定数 7人



リニア中央新幹線推進特別委員会

目的

リニア中央新幹線の建設に関する諸問題について調査研究を行う。

定数 7人

委員会構成

令和7年11月26日現在

委員会名		委員氏名			
常任委員会	総務文教委員会	○1 渡辺 武彦 2 各務 美穂 3 平林多津子	4 柘植 孝彦 5 町野 道明 ◎6 林 貴光		
	市民福祉委員会	○1 高橋 隼人 2 千賀 丈史 3 太田 敦之	4 猿渡 南江 5 鶴飼 伸幸 ◎6 西尾 努		
	経済建設委員会	○1 後藤 康司 2 秋山 佳寛 3 伊藤 勝彦	4 佐々 木透 5 千藤 安雄 ◎6 服部 紀史		
議会運営委員会		○1 服部 紀史 2 林 貴光 3 猿渡 南江	4 後藤 康司 ◎5 千藤 安雄		

委員会名		委員氏名			
特別委員会	瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会	○1 千藤 安雄 2 高橋 隼人 3 渡辺 武彦 4 林 貴光	5 太田 敦之 6 猿渡 南江 ◎7 鶴飼 伸幸		
	広報広聴特別委員会	○1 林 貴光 2 各務 美穂 3 高橋 隼人 4 服部 紀史	5 平林多津子 6 西尾 努 ◎7 佐々木 透		
	リニア中央新幹線推進特別委員会	○1 町野 道明 2 千賀 丈史 3 秋山 佳寛 4 服部 紀史	5 伊藤 勝彦 6 西尾 努 ◎7 後藤 康司		

(番号：委員会における議席番号 ◎委員長 ○副委員長)

令和7年 第4回臨時会

補正予算2件を可決

令和7年第4回臨時会が11月18日に開催された。

今回の議会に上程された議案は、補正予算関係2件。主な議案の内容は次のとおり。

なお、議決結果は8〜11ページの議決一覧表に掲載。

補正予算

一般会計補正予算及び水道事業会計の補正予算を可決

○令和7年度一般会計補正予算(第5号)

既定の歳入歳出予算の総額に3億8670万円を追加し、歳入歳出予算の総額を333億3851万7千円とする予算を計上した。主な内容は、本年9月の大雨による災害に伴う復旧工事を行うため、合わせて3億6570万円を、大阪・関西万博においてポーランド共和国が使用したパビリオンの一部を移設し、市民が鑑賞できる環境を整備するため1600万円を計上した。



▲法面が崩壊した林道松本線（飯地町）

11月議会臨時会傍聴者 0名

○令和7年度恵那市水道事業会計補正予算(第1号)

既定の歳入歳出予算の総額に300万円を追加し、歳入歳出予算の総額を26億6200万円とする予算を計上した。主な内容は、災害復旧工事に伴う水道管移転工事の費用として計上した。

令和7年 第5回定例会

新たな議会構成、条例の制定、改正及び補正予算など87件を承認・可決・同意しました。

令和7年第5回定例会が11月26日から12月25日までの30日間にわたり開催された。

初日に議会構成が行われ、恵那市議会議長、副議長の選挙、議会の指定を行い、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会の構成委員が決定した。

今回の議会に上程された議案は、人事案件3件、条例の制定1件、条例の一部改正6件、その他議決をお願いするもの52件、補正予算7件、追加議案では、条例の制定3件、条例の一部改正7件、補正予算8件の合計87件です。主な議案の内容は次のとおりです。

人事関係

○恵那市固定資産評価委員会の委員の選任について

藤井輝彦氏の任期満了に伴い、新たに恵那市固定資産評価審査委員会の委員に選任する。

熊谷 春彦氏

新任

○恵那市教育委員会の委員の任命について

樋田千史氏の任期満了に伴い、新たに恵那市教育委員会の委員に任命する。

樋田 東洋氏

新任

○恵那市監査委員の選任について

服部紀史氏の辞任に伴い、新たに恵那市監査委員に選任する。

太田 敦之氏

新任



条例関係

○恵那市公の施設に係る使用料等
の見直しに伴う関係条例の整備
に関する条例の制定について
公の施設の使用料の額を改める
など、所要の改正を行う。

○恵那市印鑑条例の一部改正につ
いて
電気通信事業法及び日本電信電
話株式会社等に関する法律の一部
改正に伴い、所要の改正を行う。

○恵那市放課後児童健全育成事業
の設備及び運営に関する基準を
定める条例の一部改正について
児童福祉法の一部改正により、
国が示す基準が改められたことに
伴い、所要の改正を行う。

○恵那市廃棄物の処理及び清掃に
関する条例の一部改正について
し尿処理手数料を改定するなど、
所要の改正を行う。

○恵那市家庭的保育事業等の設備
及び運営に関する基準を定める
条例の一部改正について
○恵那市特定教育・保育施設及び
特定地域型保育事業の運営に関
する基準を定める条例の一部改
正について

児童福祉法の一部改正により、
国が示すそれぞれの基準が改めら
れたことに伴い、所要の改正を行
う。

○恵那市スポーツ施設条例の一部
改正について
恵那南地区の中学校統廃合によ
り、学校施設をスポーツ施設とし
て位置付けるなど、所要の改正を
行う。

対象施設 岩邑中学校、明智中学
校、上矢作中学校の体育館、グラ
ウンド、テニスコートを、岩村体
育館、岩村第2グラウンド、岩村
テニスコート、明智体育館、明智
第2グラウンド、明智テニスコ
ート、上矢作第2体育館、上矢作第
2グラウンドとする。

指定管理者の指定

○指定管理者の指定について

施設の指定管理者を指定するた
め、議決を求める。

対象施設 恵那市共同福祉会館ほ
か83施設（うち従前の指定管理者
が引き続き指定管理する施設73
施設、指定管理者が変更または再
開となる施設11施設）
指定の期間 令和8年4月1日か
ら令和13年3月31日まで

その他

○岐阜県市町村会館組合規約の変
更に関する協議について

○岐阜県市町村会館組合の解散及
び財産処分並びに事務の承継等
に関する協議について

○岐阜県市町村職員退職手当組合
を組織する地方公共団体の数の
減少及び岐阜県市町村職員退職
手当組合規約の変更に関する協
議について
岐阜県市町村会館組合の解散に
伴い、所要の協議を行うことに
ついて、地方自治法第290条など
の規定により、議会の議決を行う。

○体育館の空調設備設置工事
など8億9252万1千円
増を可決

補正予算関係

○恵那市一般会計補正予算（第6
号）及び特別会計・事業会計補
正予算

既定の歳入歳出予算の総額に8
億9252万1千円を追加し、歳
入歳出予算の総額を342億31
03万8千円とするもの。
主な内容は、まきがね公園体育
館の空調設備設置工事を行うため
3億4千万円を、自立支援給付費

の対象者の増加により、1億62
12万5千円を、老朽化したじん
芥処理施設の設備更新を行うため
9392万4千円を、私立幼稚園
のこども園化に伴う建設費補助金
を増額するため6127万5千円
を、物価高騰の影響が続く中、高
等学校への進学準備を控えた中学
校3年生の保護者などへの経済的
支援を拡充し、対象者1人につき
3万円を追加支給するため126
1万8千円などの予算を計上した。

条例関係（追加議案）

○恵那市病院及び診療所に係る使
用料等の見直しに伴う関係条例
の整備に関する条例の制定につ
いて
使用料等の金額を変更するなど
所要の改正を行うため、関連する
条例4本を一つの整備条例として
定めるもの

○恵那市乳児等通園支援事業の設
備及び運営に関する基準を定め
る条例の制定について

○恵那市特定乳児等通園支援事業
の運営に関する基準を定める条
例の制定について

子ども・子育て支援法等の一部
を改正する法律の施行により、乳
児等通園支援事業が創設されるこ

とに伴い、所要の事項を定めるため、これらの条例を定めるもの

○恵那市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について

○恵那市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について

○恵那市職員の給与に関する条例の一部改正について

○恵那市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について

○恵那市会計年度任用職員の報酬期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について

令和7年人事院勧告に基づき、所要の改正を行う。

○恵那市火災予防条例の一部改正について

林野火災を防止するための注意報を新たに定めるなど、所要の改正を行う。

○恵那市火入れに関する条例の一部改正について

恵那市火災予防条例の一部改正に伴い、所要の改正を行う。

国の物価高騰対応および人事院勧告による職員給与費の6億7891万3千円増を可決

補正予算関係（追加議案）

○令和7年度恵那市一般会計補正予算（第7号）及び特別会計・事業会計補正予算

一般会計では、国による物価高騰対応による事業として、5億3364万3千円を、人事院勧告による職員給与費として、1億3233万6千円を計上するなど、既定の歳入歳出予算の総額に6億7891万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を349億995万1千円とするもの
特別会計及び企業会計では人事院勧告に基づき、職員給与費などの補正を行う。

12月議会定例会傍聴者

37名



常任委員会が管内視察を実施

恵那市議会の3常任委員会では、それぞれの委員会の所管事項に係る施設や現場について、現在当市が抱える課題等を調査することを目的として視察を実施しました。

総務文教委員会

1月23日(金)

- ①地域防災緊急整備事業（東野小学校体育館裏側防災倉庫）
- ②災害対応特殊救急自動車購入事業（恵那消防署）
- ③岩村歴史資料館
- ④学びのひろば
- ⑤防災対策・新たな防災気象情報の運用について（研修）
- ⑥岩村歴史資料館の基本計画について（研修）
- ⑦恵那市DX推進計画（案）・第2期ICT計画の直近取組状況について（研修）

経済建設委員会

1月29日(水)

- ①エコセンター恵那
- ②鏡山住宅
- ③恵那峡スマートIC（概要説明）
- ④小野川流路工
- ⑤大将陣住宅
- ⑥岩村町米乾燥調製施設（予定地）
- ⑦山岡町281号線

市民福祉委員会

2月10日(火)

- ⑧恵那西工業団地（第2期）
- ①大井第四学童保育所（大井小学校）
- ②デイサービスおとむすび
- ③有限会社耕グループ
- ④かみやばぎ総合保健福祉センター
- ⑤分身ロボットOriline（研修）



▶総務文教委員会
新たに導入した災害対応特殊救急自動車と電動ストレッチャー（恵那消防署）

11月議会 議決結果

(全会一致分)

議 案 名		採決結果
補正予算	令和7年度恵那市一般会計補正予算（第5号）	可決
	令和7年度恵那市水道事業会計補正予算（第1号）	可決

12月議会 議決結果

(全会一致分)

議 案 名		採決結果
条例	恵那市病院及び診療所に係る使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について	可決
	恵那市乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	可決
	恵那市特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	可決
	恵那市印鑑条例の一部改正について	可決
	恵那市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
	恵那市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について	可決
	恵那市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
	恵那市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について	可決
	恵那市スポーツ施設条例の一部改正について	可決
	恵那市職員の給与に関する条例の一部改正について	可決
	恵那市一般職の任期付職員の採用及び給与の特例に関する条例の一部改正について	可決
	恵那市会計年度任用職員の報酬、期末手当、勤勉手当及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決
	恵那市火災予防条例の一部改正について	可決
恵那市火入れに関する条例の一部改正について	可決	

議 会 だ よ り

人 事	恵那市固定資産評価審査委員会の委員の選任について（熊谷 春彦氏）	同意
	恵那市教育委員会の委員の任命について（樋田 東洋氏）	同意
	恵那市監査委員の選任について（太田 敦之氏）	同意
補 正 予 算	令和7年度恵那市一般会計補正予算（第6号）	可決
	令和7年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決
	令和7年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	可決
	令和7年度恵那市水道事業会計補正予算（第2号）	可決
	令和7年度恵那市下水道事業会計補正予算（第1号）	可決
	令和7年度恵那市病院事業会計補正予算（第2号）	可決
	令和7年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算（第1号）	可決
	令和7年度恵那市国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
	令和7年度恵那市介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	可決
	令和7年度恵那市後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）	可決
	令和7年度恵那市水道事業会計補正予算（第3号）	可決
	令和7年度恵那市下水道事業会計補正予算（第2号）	可決
	令和7年度恵那市病院事業会計補正予算（第3号）	可決
	令和7年度恵那市国民健康保険診療所事業会計補正予算（第2号）	可決
	そ の 他	指定管理者の指定について（恵那市共同福祉会館）
指定管理者の指定について（岩村上町まちなか交流館）		可決
指定管理者の指定について（まきがね公園 ほかに2施設）		可決
指定管理者の指定について（恵那市山岡B&G海洋センター体育館 ほかに5施設）		可決
指定管理者の指定について（恵那市明智B&G海洋センター体育館 ほかに3施設）		可決
指定管理者の指定について（恵那市上矢作プール）		可決
指定管理者の指定について（中山道広重美術館）		可決
指定管理者の指定について（恵那市指定文化財 旧三宅家）		可決
指定管理者の指定について（木村邸資料館 ほかに5施設）		可決
指定管理者の指定について（山岡健康増進センター）		可決

議 会 だ よ り

そ の 他	指定管理者の指定について（恵那市大井児童センター ほか1施設）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市こども発達センター・にじの家 ほか1施設）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市障害福祉サービス事業所明智ひとつばたご）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市福祉センター ほか3施設）	可決
	指定管理者の指定について（山岡ショートステイほのぼの荘）	可決
	指定管理者の指定について（デイサービスセンター恵愛）	可決
	指定管理者の指定について（デイサービスセンター明日香苑）	可決
	指定管理者の指定について（岩村デイサービスセンター）	可決
	指定管理者の指定について（山岡デイサービスセンター ゆとり）	可決
	指定管理者の指定について（明智デイサービスセンター）	可決
	指定管理者の指定について（串原デイサービスセンター）	可決
	指定管理者の指定について（デイサービスセンター福寿苑 ほか1施設）	可決
	指定管理者の指定について（特別養護老人ホーム明日香苑）	可決
	指定管理者の指定について（ケアハウス明日香苑）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市寿限無の里）	可決
	指定管理者の指定について（養護老人ホーム恵光園）	可決
	指定管理者の指定について（岩邑いきがい会館）	可決
	指定管理者の指定について（岩村まち並みふれあいの館）	可決
	指定管理者の指定について（ヘルシーハウス山岡）	可決
	指定管理者の指定について（日本大正村資料館 ほか7施設）	可決
	指定管理者の指定について（くしはら温泉ささゆりの湯 ほか3施設）	可決
	指定管理者の指定について（山岡特産品展示施設）	可決
	指定管理者の指定について（大正村コテージこもれび）	可決
	指定管理者の指定について（道の駅そばの郷らっせいみさと）	可決
	指定管理者の指定について（道の駅おばあちゃん市・山岡）	可決
	指定管理者の指定について（不動の滝農産物直売所）	可決
指定管理者の指定について（奥矢作レクリエーションセンター）	可決	

議会だより

その他	指定管理者の指定について（タウンプラザ恵那）	可決
	指定管理者の指定について（明智駅前プラザ）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市根の上高原国民休養地）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市田園空間ビジターセンター）	可決
	指定管理者の指定について（恵那市南部農業者トレーニングセンター）	可決
	指定管理者の指定について（山岡やすらぎの里）	可決
	指定管理者の指定について（山岡花・野菜苗育苗施設）	可決
	指定管理者の指定について（明智農林水産物処理加工施設おんさい工房）	可決
	指定管理者の指定について（しでこぶしの里 悠楽館）	可決
	指定管理者の指定について（山岡森林伝統文化体験交流施設 ほか2施設）	可決
	指定管理者の指定について（恵那駅西駐車場（自動車） ほか2施設）	可決
	指定管理者の指定について（ふれあいエコプラザ）	可決
	岐阜県市町村会館組合規約の変更に関する協議について	可決
	岐阜県市町村会館組合の解散及び財産処分並びに事務の承継等に関する協議について	可決
岐阜県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の数の減少及び岐阜県市町村職員退職手当組合規約の変更に関する協議について	可決	

12月議会 議決結果

(採決が分かれたもの)

件名	会派・議員名	結果	新 政 会											共産党	公	リ	無	無	無		
			後藤康司	鶴飼伸幸	千藤安雄	西尾努	柘植孝彦	伊藤勝彦	服部紀史	太田敦之	林貴光	渡辺武彦	高橋隼人	猿渡南江	平林多津子	町野道明	佐々木透	秋山佳寛	千賀丈史	各務美穂	
恵那市公の施設に係る使用料等の見直しに伴う関係条例の整備に関する条例の制定について		可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	×
恵那市議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
恵那市常勤の特別職職員の給与に関する条例の一部改正について		可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○
令和7年度恵那市一般会計補正予算（第7号）		可決	○	○	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○

* 共産党：日本共産党、公：公明党、リ：リベラルえな、無：無所属

○：賛成、×：反対

経済建設委員会

恵那市の経済支援策が決定！

国の補正予算成立により、素早く国の重点支援地方交付金を活用した次の内容を含む予算が追加上程され可決された。これにより、市民の皆様には素早い支援を行うことが可能となった。

その内容は、エネルギーや食料品価格等の物価高騰により影響を受けた消費者を支援し、地域内の消費喚起を促進することで市内経済の活性化を図るとともに、市内事業者の売上向上と事業継続を支援する目的で、国の交付金を活用し次の事業が行われる。

○えーな生活応援券

全市民に対し1セット5,000円分のえーな生活応援券（紙商品券）を配布するもので、子育て世帯の負担軽減を図るため、追加支援として18歳以下の子どもに対し1人あたり1セット5,000円分を加算して配布する。

- ・配布時期 令和8年3月
- ・利用期間 令和8年3月～8月の予定
- ・予算額 2億9,100万円（全額、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）

○プレミアム付商品券

電子商品券（プレミアム率20%）及び紙商品券（プレミアム率15%）をそれぞれ2万セット、市内在住及び在勤者の方に令和8年9月からの利用を予定し販売する。

- ・予算額 1億900万円（全額、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金）

○物価高対応子育て応援手当給付事業…………… 1億3,171万8千円

物価高への対応として、子育て世帯を力強く支援し、我が国のこどもたちの健やかな成長を応援する観点から、0歳から高校3年生年代までの子どもを養育する保護者に対し、子ども1人あたり2万円の「物価高対応 子育て応援手当」を支給。

・支給対象者

- (1)令和7年9月分の児童手当受給者
 - ①市町村から児童手当を受給している者（申請不要）約3,100世帯
 - ②所属庁から児童手当を受給している公務員（要申請）
- (2)令和7年10月1日から令和8年3月31日までに出生した児童の父母等（原則要申請。ただし、既に児童手当の手続きを行っている場合は申請不要）
- (3)前記(1)及び(2)の配偶者で、令和7年10月1日から令和8年3月31日までの間に離婚により新たに児童手当の受給者となった者。

・支給時期

申請不要の世帯は児童手当の支給月である2月中旬を目標とし、それ以外の対象世帯は可能な限り速やかに順次申請受付後支給。

常任委員会報告

総務文教委員会

○国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した 経済支援策…………… 4,650万4千円

市内小中学生の給食費を本年1月から3月までの間無償とするもの。

○まきがね公園体育館空調設備設置工事 3億3,000万円

令和6年度市内小学校、令和7年度市内中学校に続きまきがね公園体育館の空調設備を設置するもの。

○恵那市スポーツ施設条例の一部改正

恵那南地区中学校の統廃合により、体育館など学校施設を市民の皆様に利用していただくスポーツ施設に位置付けるもの。

○恵那市火災予防条例の一部改正

- (1)屋外等のテント等に小型のサウナ設備を設置する事例が増加していることから、現行の基準を改める。
- (2)林野火災注意報や林野火災警報の的確な発令等により林野火災予防の実効性を高めるための改正。

○恵那市公の施設に係る使用料等の見直しに伴う関係条例の 整備に関する条例の制定

- ・公共施設の使用料等について、令和8年4月から見直す。

恵那市における公の施設の使用料について、公益性や受益者負担の観点により統一的な基準に基づく料金を、3年ごとに見直しすることとしている。

今回は施設や附属設備の使用料を現行料金の1.5倍を上限に値上げを実施。また、75歳以上の団体利用の場合、附属設備利用料の減免が廃止される。

市民福祉委員会

○恵那市病院及び診療所に係る使用料等の見直しに伴う 関係条例の整備に関する条例の制定

近年の物価上昇により、光熱費、材料費、人件費などの運営に必要な維持管理費用が増加する中、人口減少による患者数の減少により、料金収入の減少が見込まれ、公営企業の安定的な運営に支障をきたす状況となっている。健全な経営を維持し、将来にわたって安定的な医療サービス提供を確保することを目的に、使用料金等の見直しを行うため、医療機関に係る条例4件を1つの整備条例として制定する。

(内容)

使用料、手数料及び利用料金について、維持管理費等を適切に反映した額とするため、現行の1.5倍を超えない範囲で改定する。

(対象条例)

- ①恵那市病院事業の設置等に関する条例
- ②恵那市病院事業等の使用料及び手数料徴収条例
- ③恵那市国民健康保険診療所事業の設置等に関する条例
- ④恵那市国民健康保険診療所の使用料及び手数料徴収条例



いとう かつひこ
伊藤 勝彦

恵那市の認知症対策と 回想法 恵那市の防災の現状と 今後



議会中継

恵那市の認知症対策と回想法

問 明智回想法センターの活動内容は。

答 回想法は、思い出を語り合うことで脳を活性化し、認知機能や心理的安定を促す心理療法で、「思い出話の会」や「おもいでカフェ」の開催。来館者への「10分間回想法体験」の実施。市内高齢者サロン等への出前講座。小学校に向いての交流活動。「回想法センターまつり」などのイベントも開催している。

問 回想法についての恵那市としての考えは。

答 今後は市内全域で実施できる体制を整備し、高齢者の認知症予防活動の一翼を担う仕組みとして定着させたい。

問 明智回想法センターの今後の在り方は。

答 次年度から市直営の運営に変更し、回想法事業に一層力を入れ、市全体への普及を目指す。老朽化した建物は、地域の皆さんの意見を伺いながら在り方を検討していく。

(医療福祉部長)

恵那市の防災の現状と今後

問 防災に対する恵那市の環境整備の現状は。

答 災害時の停電に備え、令和7年度までに市内全小中学校体育館にガスヒートポンプ式エアコンの整備を進めた。女性視点からみた防災備品の整備のほか、炊き出し器、ラップ式トイレ、炊き出し用テント、パーティションを防災倉庫に再配備した。

問 学校を核にした防災力向上の方向は。

答 令和6年度には、ほぼすべての小中学校が防災の取組を行っている。先進的な学校の取組事例を市内に広げていくとともに、地域住民、保護者、自主防災組織、消防団と連携し、防災キャンプや避難所設営訓練等、一体となって防災活動を行っていく。今後とも、小学生から防災リーダー資格取得を推奨し、次世代を担う子どもたちが地域と共に防災を学び、災害に強いまちづくりに向け、持続的に取り組んでいく。

(総務部長)



せん が たけ ぶみ
千賀 丈史

恵那市の地域医療ビジョン 小中学校のがん教育、 薬物教育



議会中継

恵那市の地域医療ビジョンについて

問 医療人材、特に若手医師の確保、定着にはどのような考えか。

答 医師確保対策として、地域医療に貢献していただくことを目的とした、医学生に対しての修学資金の貸付制度がある。

問 今後の公立医療施設の経営改善への取組は。

答 人口減少に伴う患者数の減少、受療行動の変化等の外部環境の変化から、市立恵那病院では、中核医療機関としての医療提供体制及び機能や役割等を再検討。国保上矢作病院では、慢性期の入院患者の需要があることから、一般病棟から療養病棟への転換や、将来を見据えた病院機能や事業規模の適正化を検討。公立診療所では、既存施設を継続・維持する一方、医療従事者の総合支援やICT活用の推進を図る。

(医療福祉部長)

小中学校におけるがん教育、薬物教育について

問 外部講師によるがん教育の授業を行った実績は。また、今後の外部講師の活用方針は。

答 令和7年度は、医師の派遣を得た授業が大井第二小学校、上矢作中学校で12月に実施、1月に岩邑中学校で実施される予定。今後も継続して実施していく。

問 小中学校で保健体育の授業などでの薬物教育の実施状況は。

答 小学校では、喫煙、飲酒、薬物乱用等は健康を損なう原因として理解するとともに、薬物については有機溶剤の心身への影響を中心に、覚醒剤等にも触れる。好奇心やストレスなど心理的要因、入手しやすさなど社会的要因が乱用を助長すると理解できるようにし、ライフスキル教育を取り入れ、断る力や意思決定力も育成できるように工夫。

中学校では、薬物乱用の要因には心理状態、人間関係、社会環境が影響することが多いため、適切に対処する必要があること、心身の急性な影響や依存症について、また、覚醒剤や大麻など、薬物の危険性を具体的に取り上げることを行っている。

(副教育長)

一般質問



かかみ みほ
各務美穂

恵那市内の通学バスに 関する問題点と、 今後の対策について



議会中継

事故の再発防止と、対応 マニュアルの内容について

問 通学バス利用中に起こる事故等トラブルの再発防止はどのように指導していくか。また、バス事業者に指導するマニュアルはあるか。

答 バス事業者に対して、事故の原因究明等問題点を検証し、同種事案の再発防止を強く求めていく。具体的には運転手の教育、技術向上訓練、乗降時の安全対策、バスルートの状況把握、時間管理、学校との連携体制、緊急時の対応マニュアルに基づく行動を取るよう指導する。

冬季凍結などの緊急時の 対応について

問 スクールバスの冬季凍結などの緊急時の連絡方法や対応は。

答 気象状況などによるスクールバス的大幅な遅延は、状況に応じて連絡アプリ「すぶーる」の利用や、現場を確認し、バス停で待っている生徒に直接伝えに行く場合などもあることを想定している。

恵那南中学校で使用するスクールバスは、リアルタイムでバスの現在位置を把握できるようになっ

スクールバスの車内環境 について

問 長時間走行中の健康かつ安全な車内での過ごし方と安全対策は。

答 安全を確保した上でという前提の下、友達との会話や読書など生徒自身で考え、自由な時間を過ごしていただければと考えている。そのためにスクールバスにWiFi環境を整備し、学校から貸与されるタブレット端末を使用することも可能となる。また、安全対策として、市内全てのスクールバスにはドライブレコーダーが設置されている。

教育委員会の管理体制は

問 バスの運行前点検、運転手のアルコールチェックは

答 スクールバスでは、運行管理業務委託の中で、始業前のアルコールチェック方法を具体的に定め、アルコールチェックの結果は毎回点呼者が確認し、定期的に教育委員会へ報告され、確認できる体制となっている。

(教育委員会事務局長)



ささき とおる
佐々木透

こども園・保育現場の 現状と課題 公立中学校の 部活動地域移行について



議会中継

こども園・保育現場における 現状と課題について

問 職員の業務負担と職場環境への課題として、環境整備作業など多岐にわたる業務の中で、負担軽減策や男女共に働きやすい職場環境づくりへの改善策として特に用務員の配置などの対応については。

答 環境整備等は、保育補助が担当するほか、保護者会や地域の皆様による作業協力もあるが、日常的に園舎や園庭、遊具を含めた施設管理等は課題となっている。性別にかかわらず、安心して働ける職場環境づくりに今後も努める。

問 保育士の採用促進や定着が進みにくいとされている要因をどのように把握しているか。

答 一般的に保育業務は精神的負担が重いこと等への不安から長期勤務が難しいとされており、保育士志望者の減少傾向があることなどは把握している。人材確保に向けては、採用2年目など

の若手職員が地元高校で保育教諭の魅力伝える職業講話の実施などを進めている。

また、地域人材の活用や再就職支援など、性別や年齢を問わず多様な人材が働ける環境づくりに努める。

公立中学校の部活動地域移行 について

問 改革推進期間における検討事項として、恵那市地域クラブへの組織化をどのような運営体制として協議されたか。

答 恵那市地域クラブには、準備委員会と同様な組織で構成する恵那市地域クラブ運営協議会を設置し、運営協議会では各種クラブの活動状況や生徒のニーズを踏まえ、ガイドラインの改定、運営状況の把握、指導、助言などを適宜行うこととしている。

なお、当面の間、事務局は教育委員会内に置き、各種クラブや学校、保護者、関係団体との連携を図る体制としている。

(教育委員会事務局長)



江 南 渡 猿 さ わ たり み な え

恵那市における 介護保険事業について



議会中継

介護保険制度の仕組みは

国の公的保険制度で、市町村が運営主体となり、高齢者や介護が必要になった人を社会全体で支える仕組みである。

被保険者は、65歳以上の第1号被保険者、40～64歳までの第2号被保険者。財源は（第1号、2号）被保険者の負担分が50%、国、県市で負担する公費分50%で、居宅サービスや、施設サービス、（リハビリ・生活支援などの）介護予防サービスなどの利用の費用負担は、原則自己負担1割だが、所得に応じて2割または3割となっている。

恵那市の介護保険料が県下で9番目に高い理由は

令和6年度の平均高齢化率が高く、要介護認定率は17.6%と高い。介護サービス利用者が増え介護保険料が膨らみ、保険料が高くなっていると考えられる。

法定外繰入れはできないか

法定外繰入れは市町村の裁量で行う任意の繰入れで、赤字補填や保険料の軽減のための

繰入れ。恵那市は、法定外繰入れを行うと他の財政を圧迫するため行っていない。

訪問介護の重要性をどのように捉えているか

地域で暮らし続けたいという高齢者の願いを支えるために不可欠なもので、家族の休息時間を確保し、介護離職や心身の疲労を防ぐ役割を果たす重要なサービスと考えている。

基金を取り崩して保険料を下げられないか

介護保険給付基金は令和6年度末で、4億1204万2589円で、介護保険事業特別会計を安定的に運営するため必要なもの。

次回の介護報酬改定内容を鑑みて適切な基金運用に努めていく

基本報酬の引き下げ分の補助、ガソリンの補助などできないか。

現時点において独自に補填する予定はない。今後国の動向を踏まえつつ、市の財政状況と現場の実情を総合的に勘案して適切に対応していく。

（医療福祉部長）

一般質問



あ き や ま よ し ひ ろ 秋 山 佳 寛

恵那市の教育問題について 恵那駅前の交通事情について



議会中継

教育問題についての恵那市の現状、今後の公教育の方向性、また、駅前の交通デザインや、検討委員会で検討された内容について質問した。

教育問題について

全国的に不登校生徒が増加しているが恵那市の現状は

（過去5年間の推移）小学校は令和2年度45人に対し令和6年度は60人、中学校は51人に対し105人で、増加傾向、恵那市では特に中学校の割合が高い。今後の公教育の方向性と市の対応について。

基本方針に「1人1人に確かな学力が身に付く授業」を掲げ、文部科学省の学習指導要領に基づいた児童生徒の資質・能力の育成に向けて、ICTを最大限活用していく。これまで以上に個別最適な学びと協働的な学びを一体的に充実し、主体的・対話的で深い学びのある授業を目指している。

教員の創造的教育と、新しい教育への認識、具体的な支援策は。

創造的授業は既に各教科で実践され、授業公開や研究が創造性の基盤となっている。教員が主体的に研修し地域と意見交換することは有益と市教委は評価している。

学習指導要領との整合性を重視しつつ、最新情報の提供、理念共有モデル提示などで学校現場を支援していく方針。

（副教育長）

駅前周辺の交通事情

駅前ロータリーの混雑状況についてどのように把握しているか。

恵那駅では、一般車両による送迎利用が多く、朝夕の通勤、通学時間帯に、電車の発着に合わせて混雑が発生していることは把握している。

今後の改善策に関する考え

駅前広場は多くの人々が利用するため、安全性と利便性の確保が最も重要だと考えている。歩行者の安全を守るため、危険な箇所は常に行いながら、利便性につながる対策も可能な限り実施したい。

（リニア都市計画局長）



にしお つとむ
西尾 努

障害福祉サービス・ 恵那市の防災対策に ついて



議会中継

～障害福祉サービスについて～

問 岐阜県居住支援協議会が平成24年に設置されているが、恵那市の現状は。

答 市では設置準備中で、協議会の構成員は、市関係部局、県指定の住宅確保要配慮者居住支援法人、不動産事業者、福祉団体等とし、住宅確保要配慮者の民間賃貸住宅への円滑な居住支援を考えている。

(医療福祉部長)

～恵那市の防災対策について～

問 小中学校は避難場所にも指定されていることから、不審者対策や児童生徒の安全確保、さらに災害時の安全確保やトラブル防止のため、防犯カメラ設置の考えは。

答 各小中学校に設置された防犯カメラは約20年前に整備されたもので、現在は故障や老朽化により多くが正常に機能しておらず、防犯上十分に機能しているとは言えないのが現状。今後の方針として、文部科学省も学校施設の防犯設備設置を求めており、防

犯カメラの更新は児童生徒の安全確保や不審者対策、また災害時に避難所として使用する際の安全確保の観点からも早急に進める必要がある。市は国の交付金を活用し、小中学校防犯対策強化事業として古いカメラを更新していく。

(教育委員会事務局長)

問 「第2回ペット防災〜備えは自分から!守るのは家族とペット!〜」が開催されたが、このようなイベントに対する費用・必要な消耗備品の購入に対する補助金等の検討が出来ないか。

答 市では、地域自治区や各種団体の活動に対する補助制度を複数設けている。防災関連では、地域防災組織活動補助金や防災資機材整備事業補助金により、防災訓練に必要な予算を支援している。また、各種イベントへの支援は、まちづくり市民活動補助金や観光振興補助金など、各課で目的に応じたものがあるが、防災を主とする地域横断的な活動支援制度は現時点で整っていない。事業の目的や規模、継続性を踏まえ、新たな制度構築を前向きに検討したい。

(総務部長)



はつとりのりふみ
服部 紀史

希望のもてる 地域づくり



議会中継

～岐阜未来遺産の今後について～

問 「NEXT GIFU HERITAGE ～岐阜未来遺産～」に認定され、その後三年間の事業期間が本年度で終了を迎えるにあたり、これまでの取組内容や成果、そして次年度以降の取組の予定は。

答 これまでの取組の最終的な成果として、国際認証 Green Destinations "Top100 Stories"の取得を現在目指しており、市としては、岐阜未来遺産に関連する事業が今後も継続して推進されるよう、引き続き県へ要望しているところである。また、今後の取組方針としては、岩村町の強みである歴史・文化・自然・農村景観を最大限に生かしつつ、市内各地域の観光地とも相互に結びつけることで、恵那市の魅力を広く発信し、市全体としての交流人口の拡大や滞在型観光の推進を図っていききたい。

(観光交流部次長)

～地域公園整備について～

問 恵那市公園整備指針が示され、令和6年度に合併20周年記念事業として慌ただしく4地域で整備されたが、その後は整備に向けた動きが思わしくないと考えている。これまでの成果や今後の整備に向けた考えは。

答 これまでの三郷町、武並町、中野方町及び上矢作町の4地域での整備から言えることは、子どもが集まりやすい場所を選定することが利用者数などにおいて効果がみられている。また、現在未整備地域に対しては、地域自治区に整備場所の候補地の選定を依頼しているところであり、その選定にあたっては地域計画等による位置づけのほか、3つの指針による要件を加味していただくようお願いしている。市としては可能な限り地域の意見を取り入れた整備を行いたい。

(リニア都市整備局長)



ひらばやし たつこ

平林多津子

生活困窮者の実態と恵那市の取組



議会中継

問 生活困窮相談件数の推移や年齢層は。

答 令和元年度1746件、2年度2551件、3年度2088件、4年度2134件、5年度1683件、6年度1502件、7年度10月末現在1026件という推移となっている。年齢層は40代から60代の男性からの相談が多い傾向にある。

問 どのような相談内容が多いのか。

答 令和2年度から4年度までの相談は、新型コロナウイルス感染症の影響により仕事が縮小され収入が減ったことから、生活福祉資金貸付制度、緊急小口資金や、総合支援金の貸付けに関する相談が多く3年間で合計1155件であった。令和元年度から6年度の相談内容と延べ件数は、仕事関連が2617件、滞納・多重債務1380件、障がい者の自立支援1360件、ひきこもり761件、その他は、傷病や母子の方の自立支援、一時的な困窮としての食料支援の相談などがあつた。

問 生活困窮相談に対してどのような支援を行っているのか。

答 恵那市社会福祉協議会に事業を委託し、地域社会の中で自立していけるよう、自立相談支援、就労準備支援、家計改善支援など、横断的に支援を実施している。

問 就学援助を受けている児童生徒数の推移と、そこから見えてくることは。

答 令和元年度は317人、2年度は321人、3年度は332人、4年度は319人、5年度は339人、6年度は322人、7年度は326人、ほぼ横ばいとなっている。児童生徒数が減少している中、その割合は、令和元年度8.4%から、令和7年度では10.2%と推移していて支援を必要としている家庭の割合が増えているということがうかがえる。

問 独り親世帯の支援として行われていることは。

答 ①養育費の確保支援、②子育て支援、③就業支援がある。
(医療福祉部長)



まちのみちあき

町野道明

多様な人材について



議会中継

問 保護司の確保について

答 保護司の担い手不足の中、担い手確保策などを織り込んだ保護司法等改正が可決したが、活動支援の内容は、本市では24名の保護司の方々が社会を明るくする運動街頭啓発活動などに精力的に活動されている。市では再発防止推進計画の策定や、円滑な社会復帰を目指す生活環境調整などに取り組んでいる。保護司の安全確保を国の責務とする法改正により自宅以外の相談場所として、更生保護サポートセンターや、コミュニティセンターなどの公共施設を活用している。保護司の高齢化により、後継者の確保が急務とされる中、若い世代を含め、多様な人材を登用するように可能な限り支援していきたい。

問 民生委員の確保について

答 地域共生社会の実現に、社会的孤立の防止等において、民生委員の期待と役割は大きい。12月1日の3年目の任期の改選があり式典があつた。担い手の抽出が難しい課題となっているが、

問 市職員の早期退職の現状と課題についての対応策は。

答 過去5年間の早期退職者の年代別人数は、10代2人、20代28人、30代20人、40代20人、50代17人の合計87人。退職理由はキャリアアップや理想と現実のギャップなど。ミスマッチ解消のため、大学生に対し有給のインターンシップ制度を創設した。技術職、や専門職については、民間企業や通年募集するなど多角的採用方法を検討する。
(総務部長)

問 その他質問

マイナンバーカードの更新・マイナ救急
(総務部長)

一般質問

議会活動報告

11月

- 10日 第14回議会運営委員会
- 第13回全員協議会
- 第6回各派代表者会議
- 第8回議会だより編集会議
- 第15回議会運営委員会
- 第14回全員協議会
- 恵那市議会臨時会
- 第7回各派代表者会議
- 第6回総務文教委員会
- 第5回経済建設委員会
- 第9回議会だより編集会議
- 第16回議会運営委員会
- 第8回各派代表者会議
- 第17回議会運営委員会
- 恵那市議会定例会（初日）
- 第7回総務文教委員会
- 第4回市民福祉委員会
- 第6回経済建設委員会
- 第2回瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会
- 第3回瑞浪恵那道路・新丸山ダム建設促進特別委員会
- 第2回広報広聴特別委員会
- 第3回広報広聴特別委員会
- 恵那市議会定例会（2日目）

12月

- 4日 第8回総務文教委員会
- 第5回市民福祉委員会
- 5日 第7回経済建設委員会
- 10日 第15回全員協議会
- 第10回議会だより編集会議
- 17日 恵那市議会定例会（3日目）
- 18日 第18回議会運営委員会
- 第16回全員協議会
- 恵那市議会定例会（4日目）
- 第9回各派代表者会議
- 25日 恵那市議会定例会（5日目）
- 第9回総務文教委員会
- 第6回市民福祉委員会
- 第8回経済建設委員会
- 28日 消防団年末特別警戒巡視
- 10日 消防出初式
- 11日 恵成式
- 16日 東濃飛騨市議会議長会議
- 22日 第1回議会運営委員会
- 第1回全員協議会
- 23日 第1回各派代表者会議
- 総務文教委員会管内視察
- 28日 岐阜県市議会議長会議
- 29日 経済建設委員会管内視察

1月

- 11日 北海道旭川市議会
総務常任委員会
- 「防犯設備整備補助金制度及び防犯カメラの適正な設置及び運用に関する条例について」
- 13日 長野県諏訪市議会
総務産業委員会
- 「誰もが使いやすい交通ネットワーク形成プロジェクトについて」
- 20日 岩手県盛岡市議会
雇用対策特別委員会
- 「恵那市における若者の地元定着施策について」
- 21日 青森県三沢市議会
産業建設常任委員会
- 「ジバスクラム恵那について」
- 27日 東京都瑞穂町議会
交通対策特別委員会
- 「東濃地域自動運転推進」コンソーシアム事業について」

1月

他市からの視察受入状況(5件)

11月

お詫びと訂正

議会だより84号（12月1日発行）の16ページに掲載いたしました写真の氏名につきまして、表記に誤りがございました。

誤：長谷川奈々
正：長谷川菜々



▲山岡中学校
渡邊晴貴さん、長谷川菜々さん、小木曾梓さん

ここに訂正するとともに、関係者および読者の皆様に深くお詫び申し上げます。
今後は掲載内容の確認をより一層徹底してまいります。

主な出来事

新年は寒波に見舞われ、2日から3日にかけて雪が降りました。

恵那市ではうっすらと雪が積もる程度でしたが、夜間に道路整備にあたってくださった皆さまに深く感謝いたします。

11日には、凍えるような寒さの中、恵那文化センターで消防出初式が行われ、多くの消防団員が集まりました。とても寒い一日でしたが、式の冒頭では岐阜県から恵那市・中津川市に贈られた、消防団員募集のための旗が披露目されました。式典終了後には、恵那駅前中央通りで消防団をはじめとする総勢600人による分列行進が行われ、伝統の「恵那トビはしご登り」や、消防車による一斉放水も披露されました。

翌日は小雪が舞う天気となりましたが、同じく恵那文化センターで「二十歳を祝う会 恵成式」が開催されました。華やかな装いをまとった新成人たちが、久しぶりの再会を喜び合う声が響き、その姿はそばで見ているだけでほほえましく、思わず笑みがこぼれました。

新年の幕開けに、地域で活躍する皆さんや、夢に向かって歩み出す新成人たちの姿を身近に感じる事ができ、見ている側も笑顔になりました、元気をもらえるような日々となりました。

表紙の説明

恵那市立恵那南中学校

— 新たな学び舎、
着実に整備進む —

恵那市立恵那南中学校は令和8年4月の開校に向けて整備が進んでいます。上段の写真は12月末時点の工事現場の全景を捉えた写真で、新たな学びの拠点が着実に形になってきている様子をご覧いただけます。

恵那南中学校は県内初となる木造3階建て校舎として整備されており、木のぬくもりを感じられる木質化された生徒玄関になっています。普通教室には恵那市内の小中学校で初めてとなる常設プロジェクター付き黒板が設置されるなど、学びの環境も大きく進化しています。

このように、見えない部分も含めたさまざまな準備が一つ一つ積み重ねられ、子どもたちが安心して学び、のびのびと成長できる環境が整えられています。

地域の未来を担う子どもたちが、この新しい学校で仲間とともに学び合い、夢に向かって歩んでいく姿を思い描くと、開校の日が今からとても待ち遠しく感じられます。

希望と期待に満ちた新しい学び舎の誕生に、ぜひご注目ください。

編集後記

寒さの中にも、少しずつ春の気配を感じる頃となりました。市民の皆様には、日頃より市政へのご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、この季節は卒業や進学、就職、さらには地域における様々な活動や行事の節目の時期でもあり、新たな一歩を踏み出す大切な月でもあります。

そして、今回の議会だよりも触れられておりますように、4月からは恵那南中学校が新たに開校し、歴史の第一歩を踏み出します。

本統合は、これからの時代を見据えた教育環境の充実を目的としており、子どもたちが多様な仲間と学び合い、互いに高め合う学びの場となることが期待されています。これまで学校を支えてこられた地域の皆様、保護者の皆様の思いを受け継ぎながら、新たな学びの舎が未来を支える存在となることを願っております。

また、今後も議会だよりを通じて、市議会の取り組みがより分かりやすく、より身近に感じただけの一助となれば幸いです。

(T・S)

広報広聴特別委員会

- | | |
|------|-------|
| 委員長 | 佐々木 透 |
| 副委員長 | 林 貴光 |
| 委員 | 各務 美穂 |
| | 高橋 隼人 |
| | 平林多津子 |
| | 服部 紀史 |
| | 西尾 努 |

次回の議会だよりは、令和8年6月1日の発行を予定しています。